十六夕刊
磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷所　福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷所　福島縣石城郡平町紺屋町十五　加納活版所
發行所　磐城時報社
一部金貳錢一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
毎日刊（日曜、祭日、休刊）

豐間村沼ノ内海岸に他殺の死体浮上る

鰹船乘組員が發見　死後十數日を經たもの

石城郡豐間村大字沼の内海岸から約十町程沖合に女の死体が浮いてゐるのを十五日午前六時頃豐間村大字豐間遠藤藤之丞所有鰹船（船長鈴木豐吉外三十七名乘組）乘組員長谷川作太郎が發見し死体を海岸に引き上げて平署に報告したので平署から塙警部補出張檢視した處、この女は年齢二十歳前後で死後十數日を經たものであるが何故か齒が一枚もなく咽喉には鋭利な凶物で斬られた傷あり又左頸部及び左手先きにも同樣凶物の傷があり全く他殺の死体である事が判つたので大騒ぎとなり十六日早朝平檢事局から武田檢事、中谷豫審判事は平署青田刑事部長と共に藤沼醫師を隨へて出張海岸で死体の解剖を行つた上加害者の捜索に着手したが、女の人相、年齢其他を綜合すると去る十日平署に捜索願ひを提出した好間村大字北好間佐藤好藏内縁の妻東京千束町生れ栗原廣太郎妹栗原トメヨ（二一）らしく、何者かに殺害され海中に遺棄されたものらしいと。

▲大浦米共同販賣

石城郡大浦村農會では十五日午前から同村農業倉庫で米共同販賣を行つたが出荷二等五俵、三等十二俵、四等二十六俵、四等米一俵十一圓廿七錢であつた

平商卒業生就職口斡旋

平町平商業學校では今年度に卒業する百余名の卒業生の就職について毎年の例にならひ來る十月頃から各方面へそれ〴〵通知を發して斡旋につとめることゝなり準備に取りかゝつたが、同校卒業生の賣れ行きは年々好結果を示しその率は福島、若松等の縣立校よりはるかに良いので學校當局は今年も前年同樣と見て居るがしかし五年度に卒業する生徒は同校が五年度より三ヶ年制度の乙種を五ヶ年制度の甲種程度に昇格せしめる關係から四學年級へ進學する者も可成り多い見込みなので五年度の卒業生は結局求人者側へ全部割當てることは困難と傳へられてゐる

鐵道の官吏妻を薪木で毆打

平町舊城跡十二番地鐵道員折内正之助（四二特に名を秘す）は妻トメ（三七）が極度のヒステリーである處から常に口論絶へず家庭内不和であつたが、十六日午前一時頃例の如く夫婦喧嘩を始め正之助は妻の頭部を薪木で毆打し全治三週間の傷を負はせたので平署員に捕はれ取調べ中であるが正之助は七人の子供を有してゐる男である。妻トメは平町田町安齋醫院で加療中である。

▲四倉繭市場成績

四倉町繭市場十五日は出廻り八十四貫、高値六圓七十九錢、安値五圓三十八錢、平均六圓四十錢である、尚ほ秋繭取引開場以來の取引總數は九千九百四十貫に達した。

養蚕同業で違蚕防止策

石城地方は二百十日以來梅雨の再來を思はせるやうな雨續きで折角增掃した晩秋蠶もいたる處飼育難に陷りこのまゝでは壯蠶期の病蠶續出が豫想されるので養蠶同業組合では技術員を各方面に特派して防止策を講ずると共に十三日には更に左の如き警告書を郡内二萬の養蠶家に配布するなど違蠶防止に血眼になつてゐる。

一、常に火力で補温し蠶室内の濕氣を排除し極力空氣の乾燥を圖ること。

一、稚蠶期中は燒ヌカを給桑前必らず使用し、石灰は毎朝一回給桑前に撒布し蠶座面の乾燥を圖ること。

一、フオルマリン三十倍液か氷サクサン二十倍液を給桑前蠶体の充分潤ふ程度に噴霧器で撒布し蠶体の乾いた後燒ヌカ切ワラをまき網をかけ給桑後直ちに除砂を行ふこと。

一、病蠶は見つけ次第燒棄つるか土中深く埋沒し、病蠶の巣は直ちに堆肥に積込むこと。

▲懸賞一等當選

平町久保町山崎たま子女は十月號婦人倶樂部懸賞問題に應募し一等に當選ダイヤ入りプラチナ指輪を贈られた。

▲物見ケ岡祭典

平町田町鎮座物見ケ岡稲荷神社祭典は十六日執行したが神輿渡御あり參詣者多數で賑はつた。

他國で働く少年少女へ紹介所から慰めの手紙

平町職業紹介所に於て就職した少年少女の數は數百名に達してゐる、之等の少年少女は相當に勤てゐるのであるが紹介所では少年少女の事であり知らぬ他國に働く結果第一に懷郷病にかゝり主家を家出し將來を誤る樣な事があつては切角良職を見つけて就職させたことが無駄になり又少年少女にとつても不幸な結果を見る事になるので今回就職少年少女の慰問を兼ね尚ほ一層の勤勉を奬勵する手紙を出す事になつた由であるがその手紙の中には左のやうな民謡を書き加へ故郷の戀しくなつて來た少年少女に力をつける由。

▲浮世荒浪潜ぎ出て見れば仇や愚かちや過されぬ。

▲浮きも沈むも皆其の人の梶の取り樣と風次第。

▲荒い浪をも優しく受けて心動かぬ沖の岩。

土木監督所の技手無免許運轉で告發さる

十四日午前十一時ごろ平町から石城郡好間村に通ずる常磐線踏切を疾走中のサイドカーを交通取締の折からとて通りかゝつた平署員が取調べると右は平土木監督所長小林清吉（三九）氏を同乘させ同所員重要府縣道並に一般道路改良主任本縣道路技手君島與一（三四）が無免許で運轉してゐたものと判明したが、同巡査は交通事故防止に鑑み自動車取締處罰令違反として斷然これを平署に告發した、小林監督所長は同巡査と平署に同行諒解を求めるところあつたが取締令に基き平署では告發を受理することになつた、これがため君島道路技手は自動車取締令違反で當然處罰されることになつたが無免許と知りつゝ運轉を命令した小林所長も違反構成の上に教唆してゐるが一方村内でも高藏青年の行爲に對し涙を流して感激してゐるのを附近で作業中の小名濱大敷網漁夫神田廣目（四六）外二十三名が發見危險を冒して之を救助したので平署では前記二十四名に對し人命救助の筋に表彰方の申請をなすべく寄表彰方を縣に申請した。

ゐる、去る九日試驗をするから出張せよと縣保安課からいつて來たが再試驗をうける必要はないといつて君島君はゆかなかつた、前署長時代には大目に見て貰つてゐた云々」

なほ縣から九月九日に受驗せよといつて來たのは君島技手が七月の試驗で不合格だつたので好意を以て再三試驗を促して來たものと思はれる。

哀れな老人に同情した近頃奇特な青年

その筋に表彰方申請の協議

石城郡好間村の平町上水道取入口を去る數町の山中に掘ッ立小屋を建てひとりさびしい生活をしてゐる奥山新五郎といふ七十五歳になる老人がゐる、同人は富山縣生れと稱し以前同方面で石油の行商をしてゐたのだが寄る年なみには勝てず行商も出來なくなつてつひに前記の場所へ山籠りをしたのであるが、幾分の貯へもつひに喰ひつくし今はその日の三度の食も欠くやうになりそれに小屋は風雨のために無慘なほど破壞されてゐるで人間が住むとは考へられぬほどのみじめさであるのを小屋に近い隣村寶輪村大利の奥山高藏（二七）といふ青年が見つけて非常に同情し過般來より同小屋を自費で間口十尺、奥行二間に改築し更に附近村民を歴訪して同情米を集め冬籠りの用意までをしてやつてゐるので新五郎は高藏君の行爲に對し涙を流して感激してゐるが一方村内でも高藏青年の奇特な行爲を非常に感心し其筋に表彰方の申請をなすべく寄表彰方申請の協議

歐州行きの途上から

木村清治

八月二十三日コロンボ着、日本領事館の厚意により舊都カンディに遊び候、釋尊埋骨埋齒の寺院にも參詣致候、同地は三日間の祭禮の最終の日にて非常の賑はひに候、象に乘りて物乞ひする樣など内地にては到底見られぬ由に候、小生至つて頑强、本日に當地出帆次の碇泊地はアンデンの筈に候　（伏見丸にて）

沖合で二名を救助

石城郡豐間村字八幡町鈴木兼吉（六一）同忠（二一）の兩名は去る十四日午後三時頃傳馬船に乘つて小名濱港二十浬の附近に出漁中激浪に船共のまれて溺死せんとしてゐるのを附近で作業中の小名濱大敷網漁夫神田廣目（四六）外二十三名が發見危險を冒して之を救助したので平署では前記二十四名に對し人命救助の表彰方を縣に申請した。

時報文藝

無題錄

磐高女生　八幡　正子

私達は限りなく動いてゐる然し限りなく生きようが爲でもなんでもない。

食べる事、話す事、皆動きである、刹那々々に生きて行く目安の一部分に過ぎない。

□

よく何歳位まで生きてゐようが知らんと思ふ。老人は百二十五までと云ふ、私は老人の消耗しきつた精力が手の中に苦しくもしぼりだされてゐるのではないかと思ふ時がある。

老人は力が大きい、あの手はよく世間をつかみ又ゆすりたがる。

「何時まで坐つとるんぢやろ何時までかうして坐つとるんぢやろ」

「くど！いつまでも、何時までもぢや」

おかんと宗兵衛が默然としてゐた。傲慢頻迦も歌つてゐない、七重の寶樹も見えない、そのおかんと宗兵衛が私である時がある。

人と交りながら自分若くは自分の家に關する事を甚だしく誇張してあるく所謂私達の同性がゐる、ほんとに氣障で素直でないと思ふ、が素直でない、それ等の人達を攻擊する私達もおほくは素直でない

こうゆふ時に感ずる寂しさは素直でない人のみが知る寂しさだと思ふ。

懷しい懷しい、寂しさだと思ふ。

□

キリストは神ではない。信ずべき自然人である、この故に私達はキリストに親み敬ひ、愛するのである。

キリストが宗教圏の神ならば私達は異つた心境で又彼を見なほさねばならない。

キリストはカナンの婚宴にゆきサマリヤの女と語り娼婦マグダラのマリヤにナルドの香膏をぬられた、宮殿前の商人の緣臺を足蹴にした、反抗もあれば寂寞もあつた。

彼は私達に最も近い人間的な人間だつたのではなからうか？

イスカリオテのユダの樣な憎むべき收吏のやうな私の心が時々こう考へて吳れるのが嬉しい。

新妻眼科醫院

平町字紺屋町

◆入院應需　◆看護婦一名至急募集

貸家廣告

平町新川町三三番地
二階建、商店向き
平町新川町十八番地
平家、商店向き
右何れも水道つき
委細は御來談下さい
平新川町
電一三三　中野勇吉

鼻の薬「チクノール」
平五　山野邊藥局

謹告

弊店夏期氷水販賣中は特別の御用命に預り有難く御禮申上候今回蒲鉾の季節に相成候爲從來通り蒲鉾製造販賣を開始致候間倍舊の御贔負を願上候

店主　敬白

水戸市昭和商工博覽會へ出品し

一、蒲鉾　一等賞金牌
一、鰹節　二等賞銀牌
一、サツマ揚　三等賞銅牌　受領
一、磯邊揚

尙サツマ揚、磯邊揚は大々的勉强致升

平町二丁目
電話三〇五番　藤市

青應山家傳

中風靈藥

定價　一週分　九〇〇　二週分　一・七〇〇　三週分　三・五〇〇

男女中風症、腦溢血、動脈硬化症、逆上引下げ、頭痛言語難澁、半身不隨、其他中風より起る諸症に偉効を奏す……是非御試用を勸む。

代理店　平町五丁目角　山野邊藥局

讓り度し

平町田町常磐銀行支店横通り
商店向き　家屋
—(姓名在社)

コラノスケ粕取燒酎　發賣

二合白瓶二十五錢(空瓶交換仕候)

平町四丁目平驛通り
永山酒造店總發賣元
電話二〇七番

ナツフク

小學生
一年生　八十錢
二年生　九十錢
三年生　一圓
四年生　一圓十錢
五年生　一圓貳十錢

中學生
一年生　貳圓四十錢
二年生　貳圓五十錢
三年生　貳圓六十五錢
四年生　貳圓七十五錢
五年生　貳圓八十五錢

平町四丁目停車場通

正札堂

作物專用の殺虫劑

デリス石鹼

三十錢、一圓廿錢、二圓(類似品に御注意)

デリス石鹼は蔬菜、果樹、花卉、庭園樹、盆栽等總ての作物の害虫を見事に全滅する優良な殺虫劑であります。

特徵　効力確實一定、生育促進
價格低廉、使用法簡易

▲使用後惡臭汚点を殘しません。

平町四丁目(電話一四四)
特約店　小野屋藥店

北海道産の新しい豆が入りました

大福豆、青エンド、赤エンド
小豆、うづら豆
豆類、砂糖、其他雜貨類

よい品を安く御願致します

平紺屋町(加納活版所西隣)
たまき屋商店
田卷隆一

かるく涼しき　丈夫な白靴
弊店自製品　BA　七圓　六圓

ラケット　特賣
最新細形　金三圓より

水泳着と……運動服裝

豐富に廉價

各學校會社御用　大塚支店　製靴部　運動具部
平町田町　電話七〇二番

耳鼻咽喉科　專
氣管食道科　門

病室完備…自炊の便あり

平町南町
電話一七〇番　大和田醫院

內科　小兒科
花柳病科　(入院應需)

藤沼醫院

平町紺屋町
電話平國五〇七番